

区民と共に力強い区政を歩む 平成24年度予算

4月からの1年間に区が行う事業と、その経費を定めた24年度の予算が決まりました。

新年度予算の内容について、特集で紹介します。

問 財政課 ☎(5662)6148

予算総額 **3,319億円**

一般会計 **2,189億円**

平成24年度 予算編成にあたって

江戸区長 多田正見



我が国の経済は、東日本大震災による深刻な打撃を受け、また、歴史的とも言える円高の影響などにより、依然として先行きの見えない厳しい状況にあります。本区においても、税収は極端に減少し、一方では福祉や介護、医療にかかる経費が増加の一途をたどり、今後の財政運営に大きな影響を及ぼしています。

本区は長年にわたる財政努力により、この3年間、全国トップレベルの健全財政を維持してきました。しかし、財政基盤は決して盤石ではなく、21年度から連続して基金を取り崩し、歳入の埋め合わせを余儀なくされています。

24年度予算は、このような状況に鑑み、区民の安全・

安心を最優先に真に必要な予算の確保に努め、結果として一般会計は7年ぶりのマイナス編成となりました。

同時に、経済情勢の劇的な好転がなければ、税収の増加を期待することは困難であるため、中・長期的な視点での施策の見直しが必要となります。そのために、社会の変化に見合った合理的なサービスを提供し、将来の世代に重い負担をかけることがないように対策を講じてまいります。

今後も健全財政を堅持しつつ、限られた財源の中で最大の区民サービスが提供できるよう、職員の削減や民間活力を更に活用するなど、徹底した行財政改革を断行し、揺るぎない区政運営を推進してまいります。



大いなる地域力で未来ある区政に向かって前進

今年度の重点施策

●未来を担う人づくり

築50年を経過した小・中学校の改築を引き続き進めていきます。また、読書活動の推進を目指し、小・中学校に合わせて約10万冊の本を購入し、学校図書室の蔵書の充実を図ります。

●学びと協働による区民文化づくり

総合文化センター、区民館、コミュニティ会館などの文化・地域施設の整備を行います。

●いきいきとした生活のための健康・福祉の社会づくり

がん検診の受診率向上に向け、戦略的な取り組みを進めていきます。また、発達障害者（児）のライフステージに応じた支援につなげるため、啓発事業の実施や関係機関を交えた会議を開催します。

●区民参加による環境づくり

家庭でなくなった古着・古布の移動回収の拠点場所を拡大し、更なる資源の有効活用を図ります。また、環境をよくする運動を推進し、エコタウンづくりや安全・安心のまちづくりなどの啓発活動を行います。

●活力を創造する産業づくり

区内中小製造事業者へ、ものづくり技術を継承するための研修や資格修得に向けた経費の助成を行います。また、商店街の空き店舗対策として、新規出店にかかる家賃助成や設備資金のあっせんなどを行います。

●区民の暮らしを力よく支えるまちづくり

液状化に伴う被災住宅修復支援や住宅などの耐震化の更なる促進とともに、大規模地震時における正確な情報伝達の向上を目指します。また、JR小岩駅周辺や密集住宅市街地の整備など、都市基盤の充実を図り、安全で災害に強いまちづくりを行います。

●区民本位で効率的な区政運営など

指定管理者による区施設の管理を拡大し、民間活力を更に推進します。また、小・中学校における給食調理業務委託の拡大や学校警備委託の全校実施、栄養士業務委託の新規導入を行います。

新年度予算の主な新規・拡充事業→2・3面
数字でみる平成24年度予算→4面

生きる喜びを実感できるまちづくり を実現する主な新規・拡充事業



未来を担う人づくり

多様な保育サービスの提供

- ▶私立保育園施設整備等助成(拡) 2億8,508万円
私立保育園の施設建設・改修費、開設準備経費などを補助します。
- ▶私立保育園への保育委託(拡) 68億8,406万円
私立保育園の定員の増加などに対応するため、私立保育園への委託を拡大します。

21世紀にふさわしい学校教育の推進

- ▶読書活動の推進(拡) 1億7,266万円
区立の小・中学校に区独自の教育活動である「読書科」を新設し、好きな子、本で学ぶ子を育てます。これに伴い、学校図書室の蔵書を充実させるため、小・中学校に合わせて10万1,000冊の本を新たに購入します。



▲小学校での読書活動

- ▶学校施設の改築(拡) 51億3,661万円
築50年を経過し、老朽化した区立の小・中学校を改築します。今年度は松江・船堀・第二葛西小学校の建設を進め、春江小学校・松江第五中学校の改築計画を策定します。施工業者の決定には、区独自の新入札制度(入札価格に加えて地域貢献度を加味する方法)を採用します。



▲船堀小学校新校舎

学びと協働による区民文化づくり

江戸川区の良さを活かしたボランティア活動とコミュニティ活動

- ▶区民館・コミュニティ会館等の整備(拡) 2億3,410万円
地域文化の拠点となる区民館・コミュニティ会館などの改修を進めます。

創造性豊かな江戸川文化

- ▶文化施設等の整備(拡) 10億8,917万円
総合文化センターの設備改修やエレベーターの設置、船堀シネパルの映像表示システム機器の設置などを行います。

いきいきとした生活のための健康・福祉の社会づくり

生活習慣病と健康

- ▶がん予防対策(新) 4,152万円
がん検診の受診率向上のために、江戸川区がん予防推進計画に基づ

き、がん予防推進月間の取り組みと普及・啓発や専門的な検討を行う協議会・部会を設置します。また、がん検診の受診履歴をデータベース化し、未受診者の把握と受診勧奨を行います。

生涯スポーツの推進

- ▶スポーツ祭東京2013(東京国体)の開催準備(拡) 1億5,229万円
25年9月に開催の本大会では、区内でボート競技、ラグビー競技(少年男子)、デモンストレーション行事でローラースポーツが行われます。今年度は競技会場を設営し、ボート競技、ラグビー競技のリハーサル大会を開催します。また、25年1月に開催の冬季大会では、スケート競技のショートトラックを実施します。



▲水辺を活かした競技の開催

食と住の安全性

- ▶飼い主のいない猫による環境問題の解決への支援事業(拡) 200万円
町会・自治会などの地域合意のもとに活動しているボランティア団体へ、飼い主のいない猫への不妊・去勢手術費用の一部を助成します。

高齢の人々の生活支援

- ▶特別養護老人ホーム建設補助(拡) 4億7,058万円
介護サービス充実のため、25年度に江戸川五丁目および東小松川一丁目に新たに開設する2施設の建設費用を補助します。
- ▶社会福祉士等卒後連携事業(拡) 7,482万円
社会福祉士および精神保健福祉士の養成課程の卒業生を、「福祉・介護支援員」として最長3年間雇用(非常勤職員)します。雇用後は、区内の福祉施設などで活躍してもらうことで、区の福祉向上に寄与する人材を育成します。

障害のある人々の生活支援

- ▶発達障害支援事業(拡) 330万円
発達障害の理解を促進するため、講演会の開催や発達段階に応じたパンフレットの作成・配付および関係機関との連携や支援の充実を図るための発達障害支援会議を開催します。
- ▶成年後見制度利用支援事業(拡) 133万円
成年後見人などの報酬の全部または一部を助成します。

福祉のまちづくり

- ▶まちのバリアフリー化の促進(拡) 9,340万円
歩道の改良や、視覚障害者の方のために音声誘導装置の設置を行い、全ての人が快適で歩きやすい道づくりを進めます。

生活の安定

- ▶東日本大震災避難者生活支援(拡) 117万円
小松川さくらホールと東部区民館に開設している区内避難者応援ルーム「こらっせ えどがわ」を核として、避難者への情報提供・相談・交流の場を提供し、継続した避難者支援を実施していきます。

区民参加による環境づくり

環境啓発・環境教育

- ▶環境をよくする運動 6,080万円
中央大会・環境フェアの開催やエコタウンづくり、一斉美化運動、防犯・防災活動など、安全で快適なまちづくりへの啓発活動を区民のみなさんと共に行います。

ごみの減量と資源リサイクル

- ▶古着・古布リサイクル移動回収(拡) 477万円
古着・古布の回収場所を18か所から22か所に拡充します。リユース、リサイクルの取り組みを拡大することで、日本一のエコタウンを目指します。



活力を創造する産業づくり

ものづくり産業の活性化

- ▶新開発製品研究費・産学連携研究費助成(拡) 800万円
区内中小企業者を対象に、新製品・新技術の開発やISOなどの認証取得に必要な経費の一部を助成します。
- ▶ものづくり技術継承支援事業(新) 150万円
区内中小製造事業者を対象に、ものづくり技術を継承するための実践的な研修や資格の修得に向けた講習・検定などにかかる経費の一部を助成します。
- ▶えどがわ産業ナビ(事業所データベース)の機能追加(拡) 296万円
区が運営している、区内の会社・店舗などの情報を紹介するwebサイト「えどがわ産業ナビ」に、商店街の空き店舗や求人情報などの掲載・閲覧機能を追加します。
- ▶災害復興特別対策助成(利子補給)(新) 1億5,400万円
東日本大震災の被害や影響を受け、都の震災関連融資を利用した事業者を対象に利子を補給します。



▲区内産業を最大限に支援

商業・生活サービス業の活性化

- ▶空き店舗対策支援事業(新) 886万円
出店を希望する事業者に向け、区内の商店街の空き店舗情報を「えどがわ産業ナビ」に掲載し、入居者への店舗家賃の助成、整備資金のあっせん融資を行います。

都市農業の継承

- ▶営農困難農地の利用あっせん(拡) 農業の継承と農地保全のため、営農困難農家と耕作希望農家間の調整・あっせんを行うことにより、江戸川区の農業を守ります。

区民の暮らしを力づくよく支えるまちづくり

都市基盤の充実・質の向上

- ▶JR小岩駅周辺まちづくり(拡) 12億907万円
まちづくり基本構想に沿い、JR小岩駅周辺地区のまちづくりを進めます。フラワーロードでは、既存の商業施設と周辺地域を共同化し、商業施設と高層住宅を備えた建物の整備を開始します。
- ▶密集住宅市街地整備促進事業(拡) 4億2,497万円
木造住宅が密集した地域の住環境を向上させるため、区内9地区で実施している密集住宅市街地整備促進事業を、民間活力の活用など、様々な手法を駆使して、より効果的に進めていきます。



▲南小岩七丁目西地区の完成イメージ

利便性の高い道路、交通、情報ネットワークの整備

- ▶交通安全施設の整備・維持管理(拡) 1億5,199万円
交差点にすべり止め舗装や特殊舗装などを行います。また、自転車利用者と歩行者の安全を確保するため、警視庁などと協力して自転車通行帯(ブルーレーン)の整備を西葛西駅周辺をモデル地区として進めます。

地域の魅力を高めるまちづくり

- ▶防犯カメラ設置経費補助(拡) 1,250万円
葛西・西葛西・船堀・葛西臨海公園の各駅周辺に、地域のみなさんが進める防犯カメラの設置にかかる経費を支援します。
- ▶街路灯の維持補修・新設改良(拡) 6億4,455万円
街路灯の維持管理・清掃を実施し、老朽化した街路灯を省エネタイプの灯具に改良していきます。また、20W 蛍光灯の街路灯は、新設・交換時にLED式灯具を採用します。

安全で災害に強いまちづくり

- ▶住宅等の耐震化促進(拡) 3億666万円
昭和56年5月31日以前の耐震基準で建てられた戸建て住宅やマンションの耐震化への助成を進めます。また、緊急輸送道路沿道建築物の耐震化助成を拡充し、民間住宅などの耐震化促進を図っていきます。
- ▶防災情報設備の整備(拡) 8,579万円
防災行政無線を、放送が聞き取りづらい地域に18基増設し、区民のみなさんに災害時の情報をいち早く正確に伝えます。
- ▶FM えどがわ緊急放送システムの導入(新) 903万円
震災などの緊急時に、通常番組に優先して緊急放送ができる装置を区役所本庁舎に設置し、区から直接、区民のみなさんに向けて被害状況や避難指示などを放送できるようにします。
- ▶公共下水道の耐震化(受託事業)(拡) 2,488万円
地震に伴う液状化発生時のマンホール浮上を防止するため、都と連携し、マンホール浮上抑制対策工事に向けた設計を行います。

※金額は表示単位未満を四捨五入しています。



発行/江戸川区 編集/広報課 〒132-8501 江戸川区中央1-4-1 ☎(3652) 1151(代表) FAX(3652) 1109 ホームページ http://www.city.edogawa.tokyo.jp/

数字でみる 平成24年度予算

江戸川区の予算規模

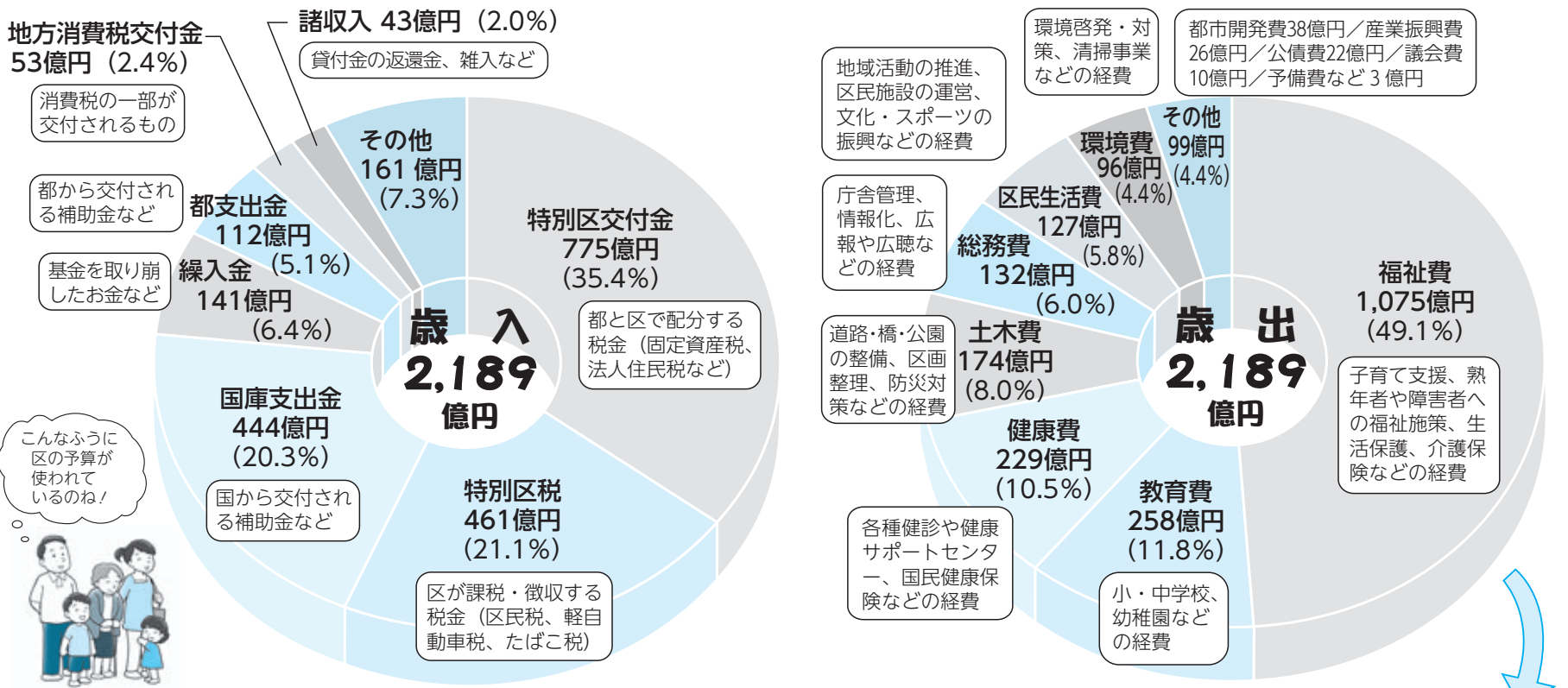
区では、区民のみなさんの税金や国・都からの交付金などを財源として、区民生活に直結する様々な施策を行っています。限られた貴重な財源を区民サービス向上のため有効かつ適切に活用し、安全・安心の区政を進めます。

問 財政課 ☎(5662) 6148

区分	24年度当初予算	23年度当初予算	増減率
一般会計	2,189億3,832万7千円	2,229億4,398万9千円	△1.8%
国民健康保険事業特別会計	714億4,199万3千円	694億5,772万5千円	2.9%
介護保険事業特別会計	320億3,932万1千円	290億554万円	10.5%
後期高齢者医療特別会計	95億910万8千円	86億5,854万円	9.8%
合計	3,319億2,874万9千円	3,300億6,579万4千円	0.6%

一般会計の内訳

*金額は原則、表示単位未満を四捨五入しているため、合計などと一致しないことがあります。



歳出の性質別内訳

扶助費 791億円 (36.1%) 生活保護費、熟年者や障害者への手当、医療費助成などの経費	人件費 375億円 (17.1%) 職員の給与・退職金、委員の報酬などの経費	物件費 353億円 (16.1%) 物品購入、仕事の委託などの経費	投資的経費 214億円 (9.8%) 道路・公園、施設の整備や用地取得などの経費	繰入金 207億円 (9.5%) 国民健康保険、介護保険など特別会計を支える経費	補助費等 153億円 (7.0%) 幼稚園保育料や学校給食費の補助、融資の利子補給などの経費	その他 96億円 (4.4%) 維持補修費62億円、公債費22億円ほか
---	---	--------------------------------------	---	---	---	--

一般会計予算額を1万円に換算すると・・・

熟年者福祉 障害者福祉などに 2,807円	子育て支援などに 2,103円	学校教育などに 1,177円	健康施策 国民健康保険事業などに 1,047円	道路・公園の整備 まちづくり、防災対策などに 968円
地域活動の推進 文化・スポーツの振興などに 579円	環境啓発・対策 清掃事業などに 437円	産業の振興などに 120円	区の借入金の返済に 102円	その他 (区政運営・議会活動) 660円